

車両 シュタッドラー社は近年急速に躍進

原題：Stadler sees a bigger Europe
誌名：RGI：Railway Gazette International Vol.170 No.12 (2014-12) p28-30

スイスのシュタッドラー社は近年売り上げを急速に伸ばし、ヨーロッパの大手車両メーカーに数えられるようになりました。これは、同社の主力商品であるFlirtやKissなどの電車が鉄道事業者のニーズにマッチしていることも一因です。現在のSpuhler CEOが就任すると、1989年に400万スイスフラン（約5億円）であった年間売り上げは、25億スイスフラン（約3,200億円）に急増しました。



出典: Railway Gazette International

オーストリアのWestbahnに納入されたシュタッドラー社製の最高速度200km/hの2階建て電車

構造物 Ziegelgraben 橋りょうの塗膜色調の安定性

原題：Farbbeständigkeit der Ziegelgrabenbrücke Stralsund
誌名：EI：Eisenbahningenieur Vol.65 No.12 (2014-12) p46-49

Stralsundの横断道路にかかる折りたたみ式Ziegelgraben橋りょうで、2液性アクリル樹脂塗膜の長期色調耐久性試験がドイツ高速道路研究所 (BAST) により行われました。この試験では橋りょう各部に設定された試験部位表面の塗装被膜の経年変化状況を各種条件で調査しました。その結果、塗膜の特性や強度は要求条件をほぼ満たしており、この塗膜の環境対応への有効性が認められました。



出典: Eisenbahningenieur

折りたたみ式のZiegelgraben橋りょう

信号通信 ETCS L1 LSをDB路線網で採用する

原題：Der Einsatz von ETCS Level1 Limited Supervision bei der Deutschen Bahn AG
誌名：SD：SIGNAL+DRAHT Vol.106 No.12 (2014-12) p12-18

ETCS L1 LSの導入は相互運用性、低コスト、性能に関して、DB路線網のETCS L2の実施を完了させることができます。このシステムはインターフェースが簡単なために、既存の信号技術に対応する機器を結合できるので、要求レベルが低い



出典: SIGNAL+DRAHT

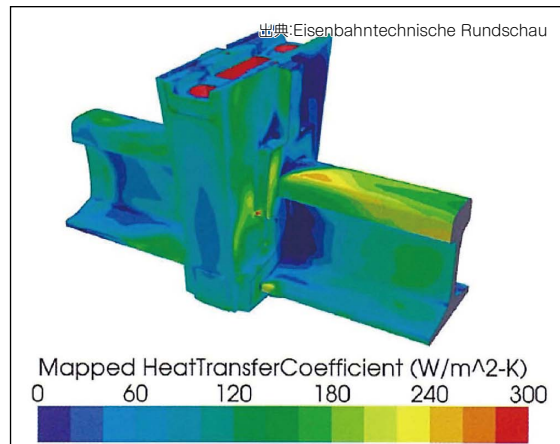
路線への導入が容易です。その結果、ETCSを稼働させることだけのために、連動装置を更新する必要がありません。加えて、GSM-Rの保護がないことに起因する問題を回避することもできます。

LEUと主信号機
(LEU：Lineside Electronic Unit)

軌道 レールのテルミット溶接に対する環境条件の影響調査

原題：Untersuchung zum Einfluss von Umweltbedingungen auf Thermit®-Schweißungen im Gleis
誌名：ETR：Eisenbahntechnische Rundschau Vol.63 No.12 (2014-12) p46-49

今日、ロングレールが世界中の標準になりましたが、これはテルミット溶接の発達がなければ実現しませんでした。この溶接技術はおもに保守分野で用いられていますが、耐久性が高いため、厳しい条件下でも使用が計画されています。しかし、極端な条件に適用された場合、溶接の耐久性は実際にどうなるのでしょうか？



出典: Eisenbahntechnische Rundschau

Mapped HeatTransferCoefficient (W/m²-K)
0 60 120 180 240 300

突合せ溶接の表面温度の遷移



WRT (海外鉄道技術情報) は海外主要鉄道誌の記事抄訳を含め、海外の最新の鉄道技術情報をタイムリーに紹介する季刊誌です。ここに紹介した記事はその一部です。
⇒新刊案内、バックナンバーは総研HP (www.rtri.or.jp) をご覧ください。
⇒問合せ (研友社) TEL: 042-572-7157 HP: www.kenf.jp